

学校だより

4月号



それゆけ三中

教育目標：より確かに・より豊かに・より逞しく

令和3年 4月8日

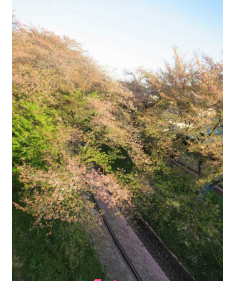
足利市立第三中学校

生徒数：190名

発行者：高木秀和



柔らかな風が枝に残った花びらを誘って宙に放ち、桃色一色に膨らんでいた袋川沿いの桜並木は緑と茶と赤い斑な点々を纏って緑光る季節へ歩みはじめました。2週間の春休みが終わり、いよいよ今日から令和3年度、第1学期のはじまりです。学校の始まりが待ち遠しくて、ワクワクしていた人、もっと休みが続けばいいのにと、日曜日にサザエさんどじゃんけんをした後のような気持ちの人、ワクワクでも、がっかりでもなく、なんでもない人、また、そんな、表面的な感情を越えて、胸の奥にひしひしと、勉強や部活動、自分の習い事や趣味への大きな夢や目標を掲げている人、生徒は様々な気持ちで本日を迎えています。一番気になるのは、新年度のはじめに不安や悩みを抱えている生徒がいるのではないかとことです。三中教職員一同の願いは、春、フレッシュな気持ちで、190名の三中生の全員が気持ちよく一歩前に出ることと同時に、190名の誰一人も置いていかないことです。立ち止まってもいい、数歩、数十歩、数百歩戻ってもいい、この一年も、私たちは、生徒一人一人に寄り添いたいと思っています。生徒、先生、保護者、地域の方々と、共に支え合いながら、今年度も『チーム三中』の絆をより強くしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



第1学期 始業式 生徒代表の言葉

堂々と素敵な発表でした【発表内容の要約：体育館にて】

2年1組 〇〇〇 さん

2年生で充実した時間を過ごすために

大切と思うこと、①勉強：自分から進んで行く、復習はその日のうちに。②部活動：一日一日を大切に先輩から教えていただいたことをしっかり身につけ、自主練にも励み、後輩に繋ぐ。③クラス：自分だけでなく、クラスのみんなが楽しめるクラスにしたい。相手の立場に立った思いやりのある行動や言葉かけをしていきたい。

3年1組 〇〇〇 さん

①昨年度：学習面では英語に積極的に

取り組み成果を得た。生活面では生活班長として責任を果たせた。部活ではスパイクが上達。②本年度：勉強を頑張る、自分にあった勉強法とペースを掴む。部活動、女子バレー部は3名、新入部員も募集できないが、活動できることに感謝し、先輩として後輩2人の良いお手本となるよう引退まで一生懸命に頑張る。



◇学校経営方針

本校の教育活動を通して、生徒や教職員、保護者や地域の皆様と信頼関係の絆を結びながら、互いの存在が生き、互いに感謝し合い、互いに支え合う関係を一層築いていきたいと思っています。

【めざす学校像】

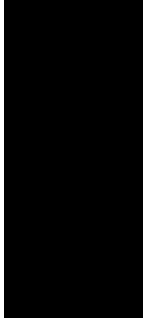
- 1) 生徒にとって：自信と安心をもたせてくれ、明日が待たれる学校
- 2) 保護者にとって：安心して我が子を任せられる学校
- 3) 教職員にとって：やりがい、生きがいをもって力を発揮できる学校

教育は、学校・家庭・地域みんなで創り上げていくものと考えています。そしていつでも保護者や地域の皆様がもう一度足を運びたいと思っていただける学校でありたいと思っています。

□令和3年度教職員定期異動のお知らせ

お世話になりました

よろしくお願いします



先生 ご退職
先生 ご退職
先生 ご退職
先生 田沼東中へ
先生 愛宕台中へ
先生 富田中へ
先生 毛野/坂西中へ
先生 西中へ
先生 (スクールカウンセラー)



(理) 先生 佐野北中より
(数) 先生 協和中より
(音) 先生 佐野北中より
(初任者指導) 先生 佐野北中より
(児童生徒相談員) 先生 西中より
(技能員) 先生 第三中より
(スクールカウンセラー) 先生 (スクールカウンセラー)
先生 給食配膳員兼任
先生 給食配膳員兼任

学校教育目標】



より確かに
より豊かに
より逞しく
＊ 合い言葉

自己啓発に努め、創造的な知性を育てる。
豊かな情操と道徳性を育てる。
生命を尊重し、逞しい気力と体力を育てる。
学力アップ やさしさアップ 元気アップ

〈知〉
〈徳〉
〈体〉

◆今年度の職員組織 よろしくお申し込みします！ 教職員26名

校長
教頭
教務主任
1学年主任
1組担任(副主任・学習指導)
2組担任
特別支援2組担任(支)
ALT
スクールカウンセラー
2学年主任
1組担任(副主任)
2組担任(生徒指導)
特別支援1組担任
児童生徒相談員
非常勤(美術)
初任者指導

3学年主任
1組担任(副主任・進路指導)
2組担任
養護教諭(保健主事)
児童生徒相談員
事務主事
事務員
技能員
給食配食員/学校支援
給食配食員/学校支援

令和3年度 生徒数

1年生	男子38名	女子27名	計65名
2年生	男子28名	女子38名	計66名
3年生	男子36名	女子23名	計59名
全校生徒数	190名		

□始業式 ～春植えざれば秋実らず～【抜粋】

「春植えざれば秋実らず」ということわざがあります。何もしていないのによい結果だけを求めることはできない、という意味だそうですね。春に植え付けをし、水や肥料などさまざまな世話をし、やがて収穫ができるように、まず行動し、努力を継続し、はじめてその成果が得られるということなのだと思います。この4月以降日本全国の多くの農家の方々は、秋の収穫を目指して種蒔きや植え付けをされることと思います。

春は何かをはじめるのに向いている季節です。今の、新たな気持ちを胸に、何か一つ始められるといいです。数学を得意にしたいから、毎日、自主学習で数学の計算や応用問題に挑戦するとか、部活動で県大会やコンクールの出場、出展を目指したいから、毎日、自主トレをしたり、技術を磨いたりするなど、具体的な実践がいいと思います。まず、春に植えることが大切なのだと思います。実るか実らないかの結果は大切ですし、実りに期待をして行うわけですが、結果は結果です。種を蒔いて、動く自分、その努力の過程が、なによりの実りです。自然界のすべてのものが動き出そうとするこの春に、「春植えざれば秋実らず」ということわざを胸に、皆様方も動きだしていただければ幸いです。ただ、付け加えますが、今、そういう気持ちになれない人、それどころではない人、種を蒔く時期は春だけではなくありません。その時が来たら、蒔けばいいですし、こなければ、無理して蒔く必要もありません。安心してください。皆さんの成長を先生方は、全力で支援します。新学期、穏やかに、一步一步踏み出して行きましょう。

□入学式 ～言葉のちから ことだま(言霊)～【抜粋】

ことだま(言霊) 詩 ○好きって聞こえたら心がポツとあったかくなる ○嫌いって聞こえたら心が縮こまる

○言葉は 心 魂 に届いて聞いた心に生き 動き出す ○言葉に魂が宿る

○だから言葉が出る前の心の中 見てみよう ○心が言葉を選んでるから

昔の日本人は、言葉のことを「言霊(ことだま)」と言って、言葉には不思議な力が宿っていると信じていました。よい言葉を発すると良いことが起こり、悪い言葉を発すると悪いことが起きると信じられていました。そのために、言葉の持つ働きを大変恐れていましたし、大切にもしてきました。このことは、日本で最も古いといわれる歌集の「万葉集(まんようしゅう)」に記されています。柿本人麻呂(かきのもとひとまる)が万葉集で、「磯城島(しきしま)の大和の国は 言霊の 助くる国ぞ ま幸(さき)くありこそ」(この日本の国は、言葉がもつ力によって幸せになっている国です。これから御無事で)と詠(よ)んでいます。美しい言葉、人をいたわり慈(いつく)しむ言葉は、私たちの宝物です。

「ありがとう」と言われて怒る人はいません。気落ちしている時には「だいじょうぶ」とか「元気を出してね」とか「私にできることがあったら何でも言ってね」など、優しい言葉をかけられると心が癒(い)やされてきます。「おはよう」とか「元気」とか「頑張ってるね」などの挨拶をかけられることによって、もりもり元気が出てくることもあります。「すごいね」とか「立派」とか「頼りになる」などのほめ言葉によってますます成長していくこともあります。その反面、悪い言葉を発すると人を傷つけたり、元気を奪ったり、心を暗くさせたりします。「駄目なやつだ」と言われて本当に駄目になってしまう人もいます。言葉のエネルギーはとても怖いものです。

テレビに良く出るスピリチュアル・カウンセラーの江原啓之さんは、「いってらっしゃい」「気をつけてね」という、一見ただの習慣や社交辞令のように思える言葉も、口に出したとたん強いエネルギーとなって守ってくれる。「お帰りなさい」と元気よく言うかけ声で、外からもってきた汚いエネルギーを除去することができる。子どもも学校で嫌なことがあっても、お家の人の「お帰りなさい」でお祓いを受けたかのようにずっと気持ちが良くなっていく。外から帰ってきた家族には、必ずこの「言霊シャワー」で迎えてあげましょう。と、言っています。また、私が子供のころ大活躍した読売巨人軍の長嶋茂雄という野球選手は、試合の重大な場面で自分の打席が回ってくると、「打てなかったらどうしよう」とは全く考えず、「ここでヒットを打てば自分がヒーローだ。」といつも思い、そう口にしていました。そして、みんなの期待に応える大活躍をしました。長嶋選手のように常に良い方向で考えるということはそう簡単にはできませんが、「三振したら」という不安を「打てる」と言葉で吹き飛ばすことはできるのではと思います。そうすると、その言葉のエネルギーを自分のものとして使ったことになるのだと思います。皆さんも上手に言霊を使って、楽しい中学校生活を過ごしてください。

どんてん ざ すべ はくうん ま もち はね せお きぎ とんが みどり はな
曇天座し 滑る白雲 舞う桃の羽 ビル背負う木々の尖り緑 放つ

